

いさーち

日立市教育研究所報 278号

平成29年4月17日発行

〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

日立市教育研究所長 勝間田 忠彦

ぬくもりと愛情で

教育研究所事業から

所長 勝間田 忠彦

教育研究所は「調査研究」「教職員研修」「教育相談」「こども発達相談センター」の4つの事業を柱として園・学校を支援していきます。

4月には「調査研究事業」の成果として「どの子どもわかる楽しい授業づくり国語編」を全教職員に配布しました。昨年度は「算数・数学編」を作成し、配布しております。

小学校においては基本全教科を受け持ちますので、日々の授業に即反映できると思います。中学校では、主に専門教科を担当しますが、「算数・数学、国語」以外の教科を受け持つ先生方には「ユニバーサルデザインの視点」から活用いただければと思います。今年度は現在学校が抱える課題を十分に把握した上で、研究を進めたいと考えています。

「教職員研修事業」では、日立市の教育の充実、発展を目指して教職実践上の課題解決や教職員の資質向上、さらには若手教員の育成を目指して研修を企画していきます。参加率も年々上昇しております。引き続き積極的な参加をお願いいたします。

「教育相談事業」では、不登校をはじめとする諸問題の早期発見、早期解決を目指し、教育相談を行います。「ぬくもりと愛情」をもち、相手目線に立った対応を行っていきます。

「こども発達相談センター事業」は、総合的な相談窓口として、電話相談及び来所相談を行います。子どもたちが落ち着いた生活が送れるよう支援します。

併せて、「小集団活動」を行い、コミュニケーションスキルなどの向上を目指します。教育相談事業同様、「ぬくもりと愛情」の心を持ち続けながらの対応に努めます。その他「医療相談・巡回訪問（幼児教育施設）」も実施していきます。

上記事業には、市内の教職員のみなさまのご協力とご理解がどうしても必要です。今年度も、教育研究所全職員が一丸となって、各種事業に取り組んでまいります。各学校・園をはじめ、関係のみなさまのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



平成 29 年度の主な事業内容

1 調査研究に関する事業

- (1) 教育課題解決のための専門的・技術的な調査研究
- (2) 幼児・児童生徒の学習・生活に関する意識や実態についての調査研究
- (3) 幼児・児童生徒理解のための教育的資料の作成や教育情報の収集と提供
- (4) 教育課題調査研究会議の設置
 - ア 調査研究員に委嘱した教職員による今日的な教育課題についての実態調査
 - イ 本市教育の充実・発展を図る調査研究と報告書による学校や保護者への啓発

2 教職員の研修に関する事業

- (1) 職層や経験に応じた研修
- (2) 専門性を高める研修
- (3) 特別研修
- (4) 共催研修
- (5) 不登校解消支援研修
 - ※「夏季教職員研修」については、広報紙「りさーち」をご覧ください。
(6月下旬ごろ発行予定)



3 教育相談に関する事業

- (1) 学校訪問相談
 - ア 面接相談 … 主に不登校や登校しぶりの児童生徒や保護者、教職員との面談
 - イ 家庭訪問 … 不登校や登校しぶりの児童生徒の家庭への訪問
 - ウ 事例検討 … 生徒指導部員会や個別のケース会議への出席
- (2) 適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」の運営 [場所：日立市教育会館 4 階]
- (3) 不登校対策支援事業
 - ア 体験活動の実施 (製作、調理、野外活動、市内遠足等)
 - イ 保護者への支援 (教育相談、保護者会等)
 - ウ 不登校に関する研修会 (保護者、市民も参加可) の実施



4 こども発達相談センターに関する事業

- (1) 所内相談 … センター内の相談室で教育相談員が対応する面接・電話相談
- (2) 巡回訪問 … 保育園・認定こども園・幼稚園に教育相談員が訪問
- (3) 医療相談 … センター内の相談室で小児科等の医師が対応する相談
- (4) 心理検査 … WISC・田中ビネー等の心理検査を実施
- (5) 小集団活動 … 少人数での継続相談 (なかよし教室) の実施
- (6) 各種研修会 … 教職員・保育士・保護者・市民対象の発達障害に関する研修会の実施
 - ※ 心理検査器具やこれまでの報告書、参考図書等については、貸し出しも行ってまいりますので、お問い合わせください。

5 広報活動

- (1) 広報誌「りさーち」の発行
- (2) ホームページによる情報提供 (<http://www.city.hitachi.lg.jp/kyoken/>)

「どの子どもわかる楽しい授業づくりハンドブック」-国語編-



〈研究報告書表紙〉

このハンドブックは、平成27年度に作成した「どの子どもわかる楽しい授業づくりハンドブックー算数・数学編ー」の続編です。すべての子どもたちと先生方が「この授業は楽しい。」「この授業はわかりやすい。」「学校は楽しい。」「明日学校へ行くのが待ち遠しい。」と思えるように願って作成しました。

「話す・聞く・書く・読む」など国語科の授業に対して苦手さをもつ子どもたちに対して、つまずきや困難さを軽減するための指導の工夫や支援のためのアイデアを収集し、ユニバーサルデザインの視点で整理しました。「話す・聞く・書く・読む」ことは全ての教科領域でも必要な力であり、これらに起因するつまずきや困難を軽減することで学ぶことが楽しくなると考えます。

また、日立市内の先生方がこれまで積み上げてきた良い実践をこの冊子にまとめることで、よりよい工夫やアイデアが共有され、明日の授業づくりに役立つと考えました。

この冊子は、算数・数学編と一緒に手元に置いていただ


き、授業の工夫を考えたり、同僚の先生方と授業について語り合ったりするときにご活用いただければ幸いです。

【報告書より】

1 国語科でできる、どの子どもわかる楽しい授業づくりの工夫

(1) 学習の見通しをもたせるために

① 学習計画表で確認する


 本時に↓

見通しがもてると、意欲が高まります。

一番後ろの座席からも見える大きさの文字で書くことが大切です。

② 学習課題の提示を工夫する

・指差し確認で視線が集中します。
・見えやすい色づかいに配慮します。



③ 学習の流れを提示する

1時間をいくつかの区切り、それぞれの内容を示します。作業を区切ると集中力が高まります。

用紙をラミネートして内容を書き換えると、毎時間使えます。

現在の活動に印付け

2 授業ライブ つまずきに対応する「支援シート」

【小学校 支援シート①】

言語 低学年 カタカナ
「正しくカタカナを書く工夫」

つまずきポイント


- 「ソ・フ」「シ・ツ」の書き方の区別

原因


- 視覚・運動に課題がある。

支援の手立て（指導方法、教材・教具、ワークシート、ヒントカード、指導形態の工夫等）


○ ラミネートシートに、紙テープをはさんで作った「縦・横の補助線入り透明シート」を準備する。



シートをそれぞれのカタカナが書かれた文字の上に重ね、線の方向性を注目しやすくする。



補助線の代わりに定規を横に置いたり、上に置いたりして書き取りをすることもできる。



新任・転任相談員の紹介

今年度の新任相談員と、担当校を変更した相談員の紹介です。

こども発達相談センター	<p><small>こんたに</small> 《紺谷 けい子》</p> <p>今年度より「こども発達相談センター」の相談員となりました。子どもや保護者の心情に寄り添いながら、よりよい成長を促すために、真摯に耳を傾け、適切な支援に努めたいと考えています。そして、安心して園や学校で生活できるような手助けができるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
	<p><small>おおみ ゆりこ</small> 《近江 由利子》</p> <p>今年度より「こども発達相談センター」に勤務させていただくことになりました。相談員としての使命をもち、我が子の発達に悩みのある保護者の皆様と共に考え、安心・安全をめざして頑張る所存です。また、相談員相互の連携や協力を密にして、資質の向上に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
	<p><small>さかもと まりこ</small> 《坂本 真理子》</p> <p>4月からこども発達相談センターの相談員をさせていただくことになりました。「相談」という不安の扉をたたいた保護者の方とお子さんの気持ちをしっかりと受け止めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
学校訪問相談員	<p><small>すずき ゆかり</small> 《鈴木 由佳里》</p> <p>今年度より十王中学校区を担当させていただくことになりました。毎日の生活の中で、悩みや不安をもつ児童生徒、保護者の皆さんのお話に耳を傾け、それぞれの思いを受け止めて、一緒に考えていきたいと思っております。不慣れではありますが、先生方に御協力をいただきながら進めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。</p>
	<p><small>おかべ あきら</small> 《岡部 明》</p> <p>今年度、日高中学校区を担当させていただくことになりました。悩みを抱えている児童生徒の皆さんに寄り添い、その解消や軽減に向けて、微力ながら精一杯努めていく覚悟でおります。 遠慮なく活用してくださるようお願いいたします。</p>
	<p><small>とよだ</small> 《豊田 ゆかり》</p> <p>今年度より大久保中学校区を担当させていただくことになりました。子どもたち、保護者の方々のお話を傾聴し、「来室して良かった。」という気持ちを抱いていただけるよう、また、学校と子どもたちをつなぐ「かけ橋」となれるよう努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
	<p><small>うしわた みか</small> 《牛渡 美加》</p> <p>今年度より河原子中学区を担当させていただくことになりました。教育相談員としての使命感をもち、児童生徒の皆さんや保護者の方々から信頼されるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。</p>

学 校 訪 問 相 談 員	<p>やまだ かよこ 《山田 加代子》</p> <p>今年度より台原中学区を担当させていただくことになりました。児童生徒の話をよく聞いて不安な気持ちを少しでも小さく出来るよう心がけていきます。どうぞよろしく願いいたします。</p>
	<p>みと まさえ 《三戸 雅恵》</p> <p>今年度より坂本中学区を担当させていただくことになりました。教育相談員として、少しでも児童生徒の皆さん、保護者の皆様のお力になれるよう、努めて参りたいと思います。“ひよっこ”ではありますが、どうぞよろしく願いいたします。</p>
	<p>いその きよみ 《磯野 清美》</p> <p>今年度より久慈中学区を担当させていただくことになりました。児童生徒の皆さんが、安心して学校生活を送れるようお手伝いさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。</p>
適 応 指 導 教 室 「 ち ゃ れ ん じ く ら ぶ 」	<p>よしなり たけし 《吉成 猛》</p> <p>本年度より「ちゃれんじくらぶ」を担当させていただくことになりました。通級生との交流や行事等の体験活動をとおして、一人一人の安心感や自信につながるよう取り組みたいと思います。 通級生が「来て良かった。」と思える場になるように努力して参りたいと思います。至らない点も多いと思いますが、よろしく願いいたします。</p>
	<p>すずき きみえ 《鈴木 君枝》</p> <p>本年度より「ちゃれんじくらぶ」に勤務させていただくことになりました。「ちゃれんじくらぶ」が子どもたちの居場所となれるよう、ともに日々をゆつくり紡いでいきたいと思っています。新学期を迎える子どもたちと同じように、わくわく、ドキドキしています。どうぞよろしく願いいたします。</p>


新任教育研究所職員の紹介


事 務 局	<p>なかむら かおり 《中村 香里》</p> <p>本年度、日立市立日立特別支援学校から異動してまいりました。主に調査・研究に関すること、小集団活動に関することを担当します。すべては子どもたちのために、学校、幼児教育施設等の皆様の御協力をいただきながら精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。</p>
	<p>いけだ まさる 《池田 勝》</p> <p>今年度の人事異動で教育研究所に参りました。主に所内で事務を担当させていただきます。「いいとこ発見 夢づくり」を合い言葉に、皆様のお役に立てるよう最善を尽くして参りますので、どうぞ御指導のほどよろしくお願い申し上げます。</p>

【平成29年度 教育研究所職員】

所 長 勝間田忠彦 係 長 池田 勝 係 長 野口純子
指導主事 金澤勝也 指導主事 中岫由佳 指導主事 中村香里

【教育相談員】

《こども発達相談センター》

紺谷けい子（主任） 小田部文子 近江由利子 蒲原百合子
伊藤恵美子 清水香織 坂本真理子 小澤基子

《学校訪問相談》

鈴木由佳里（十王中） 川井葉子（豊浦中） 岡部 明（日高中）
佐々木有香（滑川中） 野崎靖子（平沢中） 塚本友子（駒王中）
柴田紀久子（助川中） 清野雅代（多賀中） 豊田ゆかり（大久保中）
山田知恵子（泉丘中） 牛渡美加（河原子中） 山田加代子（台原中）
三戸雅恵（坂本中） 磯野清美（久慈中）

※ 近隣の小学校にも訪問します。

《適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」》

吉成 猛 鈴木君枝



編集後記



新年度がスタートしました。子どもたちも気持ちを新たに生活していることでしょう。教育研究所では、今年度も先生方のニーズに合わせた研修を多数実施する予定です。多くの先生方にご参加いただき、日々の教育活動に生かしていただければと思います。今年度も、教育研究所の事業への御支援、御協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。（中村）